

## 概要

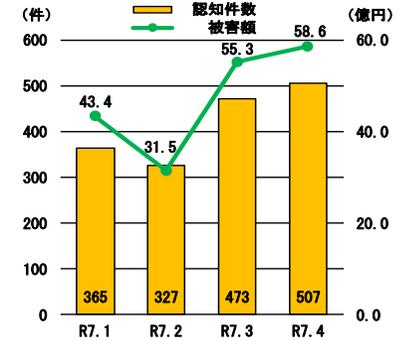
### SNS型投資詐欺の認知件数・被害額は2か月連続で増加

- 「当初接触ツール」は、「Instagram」が最多、「YouTube」が前月比で倍増
- 「当初接触手段」は、「ダイレクトメッセージ」が最多
- 金銭等の要求名目は、「株投資」が最多

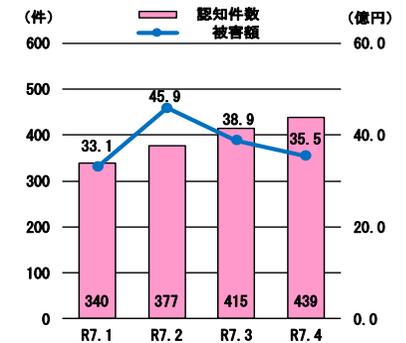
### SNS型ロマンス詐欺の認知件数は3か月連続で増加

- 「当初接触ツール」は、「マッチングアプリ」が最多、「TikTok」「Facebook」が前月比で大幅増加
- 「当初接触手段」は、「ダイレクトメッセージ」が最多
- 金銭等の要求名目は、「暗号資産投資」が最多

【SNS型投資詐欺】



【SNS型ロマンス詐欺】



## 事例

被害者は、マッチングアプリを通じて女性をかたる者と知り合い、SNSで交信を重ねたところ、「一緒にお金を稼いで家族を育てたい」「一緒に家庭の幸せ基金を作ろう」と投資を勧誘され、この話を信じた被害者は、相手の誘いに応じて、携帯電話機に「投資用のアプリ」を入れ、投資サイトのサービスセンターをかたる者と連絡を取り合いながら、現金の振り込みを始め、暗号資産への投資名目や手続をキャンセルしたことに対する違約金名目などで、合計約340万円を口座に振り込み、だまし取られた。

## 注意点

### 【SNS型投資詐欺】

- 犯人は、**投資用アプリ**等の画面上で、利益が上がっているように見せかけたり、当初は利益の払い戻しに応じたりするなどして信用させることで、更に現金を要求してきます。相手の薦めでアプリをダウンロードして利益が上がっていても、「必ずもうかる」などと**収益を保証された場合は、詐欺の可能性**があります。

### 【SNS型ロマンス詐欺】

- ロマンス詐欺の犯人は、**恋愛感情や親近感につけ込む**ため、甘い言葉を繰り返しささやきます。一度も**会ったことのない人**から、**お金の話をされた場合は、詐欺の可能性**があります。

### 【共通】

- **ダイレクトメッセージ**が届いて、**知り合った相手でも、一度もあったことがない人**から、**暗号資産への投資**などのもうけ話で**資産形成**などを持ちかけられた場合は、**詐欺の可能性**があります。

## だまされないための対策

- SNSやマッチングアプリ等を通じて親密に連絡を取り合っていたとしても、一度も**会ったことのない人**から**暗号資産等への投資**を求められた場合は、**詐欺**を疑い、すぐに**警察相談専用電話(#9110)**に御相談してください。
- 暗号資産交換業者を利用する際は、金融庁・財務局に**登録された事業者**であるかを**金融庁・財務局のホームページ**で確認してください。
- マッチングアプリ上で知り合った後、早い段階で**LINE**に誘導された場合は**詐欺**を疑ってください。
- このほか、事業者が提供する**防犯情報**を確認することも**有効**です。